

科目名	グローバル時代の文学			復習用ビデオの録画・配信 —	開講期間	12月11日～2月5日			
	英文科目名	Literature in Globalization		モバイル配信授業 —	開講時間	金曜日 第2講時 10:30～12:00			
受講定員等	担当教員	上田 望		eラーニング —	開講場所	金沢大学			
	単位数	1単位		成績評価の方法	次項の項目及び割合で総合評価し、次のとおり判定する。 「S(達成度90%～100%)」、「A(同80%～90%未満)」、「B(同70%～80%未満)」、「C(同60%～70%未満)」を合格とし、「不可(同60%未満)」を不合格とする。(標準評価方法) 評価の割合 【授業には3分の2以上の出席を必要とする】 ・50%小テスト ・50%レポート				
定員数	50名		特別聴講学生等定員		科目等履修生定員	シティカレッジ聴講生定員	定員超過時の選考方法等	抽選	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編(翻訳)を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的な背景についてのイメージを掴んでおいてください(授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること)。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブ・ラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。								
	第1回 「グローバル時代の文学」序論	第2回 中国語文学	第3回 フランス語文学	第4回 英語文学(イギリス)	第5回 英語文学(アメリカ)	第6回 日本語文学	第7回 予備日(いずれかの地域についての補足)	第8回 総論・全体ディスカッション	
授業担当教員紹介	URL	http://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?kaken=90293331							
ホームページ・メールアドレス等	E-mail	nueda@staff.kanazawa-u.ac.jp							

その他特記事項

オリジナルテキスト：金沢大学生協から購入(税込550円程度、販売日時場所等は別途掲示)するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からダウンロードして印刷の上、第1週目の授業に持参すること。
http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/student/subject/gs/gs_text/
 また、パソコンなどを持参し、アップロード教材を閲覧できるようにすること。
 ※上記リンク先及びアップロード教材へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出てください。